

〔参考〕策定団体の例（地域で活動する団体との意見交換）

- 東京都国分寺市では、市民主体による地域防災力の向上を図るため、自主的に防災活動に取り組む人材（市民防災推進委員）の育成・認定や、地区単位で活動する自主防災組織（防災まちづくり推進地区）の指定、協定の締結を行っています。地域計画の策定に当たっては、市民防災推進委員会事務局員及び防災まちづくり推進地区代表者を対象にヒアリングを実施し、市民の考え方や意見等を聞く機会を設けました。

市民団体ヒアリングの内容	・ 国が示す国土強靱化の考え方や、市の地域計画の骨子案、リスクシナリオ案の説明を実施 ・ 地区の脆弱性や日頃からの防災上の気付き等をヒアリングシートに記載 ・ 全体発表を行い、参加者全員で共有
参加者	・ 国分寺市民防災推進委員会事務局員、国分寺市防災まちづくり推進地区代表者（約30名）
市民団体ヒアリングの結果	・ 施策の重点化を図る上で、市民団体ヒアリングの意見をリスクシナリオごとに整理 ・ その結果を「施策重点化の視点」の一つとして考慮